

令和6年度「実施計画 兼 まちづくり達成状況報告書」（事務事業点検シート）

課等名：生活環境課

シート No.：75

作成日：2025. 5/15

① 総合計画上の位置付けと事務事業の背景・目的と目標

後期基本計画	施策の大綱	V都市基盤の充実	事務事業の背景・目的 近年は、家庭で動物を飼育している人が多く、動物を飼うことで生活に潤いや安らぎが生まれると感じる人も多くいます。一方で、飼い主のマナー欠如による近隣住民とのトラブルや、不適切な飼養や飼養の放棄による飼い主のいない猫の繁殖等の問題が増加しています。 飼い主一人一人が動物の飼養に関して正しい知識を持ち、飼い犬の登録と予防注射を確実に行之、適正飼養について自覚していただくような活動が求められます。	事務事業の目標	
	施策の目標	1 自然環境の保全と活用を進め、環境と共生する		・ 狂犬病予防法に基づき犬の登録及び狂犬病予防注射の実施について確実な履行を促進します。	
	施策	1 カーボンニュートラルと自然環境保全・共生		・ 動物の愛護及び管理に関する法律、茨城県動物の愛護及び管理に関する条例、常総市動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、茨城県動物指導センターや保護活動を行う団体等と連携し、犬と猫の適正飼養の推進と無秩序な繁殖の抑制に取り組みます。	
	施策内容	動物愛護の推進			
	その他、根拠法令及び分野別計画等	動物の愛護及び管理に関する法律、狂犬病予防法			
事務事業名		畜犬登録・狂犬病予防事業			

② アクティビティ（活動・事業）とアウトプット（結果）

③ インプット（投入）

アクティビティ（活動・事業）		アウトプット（結果）			R 6 予算額	R 6 決算額
活動名・事業名 （対象年）	R 6 活動・事業内容	指標（単位）	R 6 目標値	R 7 目標値		
			R 6 実績値	R 8 目標値		
市内集合注射における 狂犬病予防注射 （R 6・7・8）	狂犬病予防法に基づき、市内公民館等を巡回し狂犬病予防注射を実施しています。	実施件数（件）	603	534	55 千円	49 千円
			534	534		
動物病院における狂犬 病予防注射 （R 6・7・8）	狂犬病予防法に基づき、各動物病院で狂犬病予防注射を実施しています。	実施頭数（頭）	1, 446	1, 565	210 千円	132 千円
			1, 565	1, 565		
地域猫・TNR 活動 の支援 （R 6・7・8）	生活環境被害を軽減するために、所有者不明の猫（野良猫）の避妊去勢手術を実施しています。	実施箇所（箇所）	20	20	0 千円	0 千円
			18	20		
適正飼養の啓発活動 （R 6・7・8）	常総市愛護協議会の譲渡会や市のイベント等で啓発活動を行っています。	実施回数（回）	10	10	0 千円	0 千円
			15	10		
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円

④ アウトカム（成果）

指標名	目標値	R 6 実績値
狂犬病予防注射接種済票交付率	70%	65%
地域猫の不妊手術件数	580 件	229 件

⑤ 点検・改善

業務の振り返り	改善の余地			
狂犬病予防注射については、接種済票交付率が 65%で、国内で 60 年以上発生がないことから伸び悩んでいます。 地域の問題となっている野良猫等の繁殖を抑える地域猫活動については、地域のそれぞれの立場や特徴の違いをうまく活かしてアプローチするなど、行政とボランティア団体が連携しながら取り組むことができました。しかし、住民からの苦情や相談について、早期対応が難しく、同じ案件で何回も苦情や相談を受けることもありました。	☐ コスト	☐ 活動	☐ 成果	☒ その他
	今後の方向性			
	飼い主が狂犬病に関して正しい知識を持ち、飼い犬の登録と予防注射を確実に行う環境づくりを推進します。 住民への適正飼養の指導だけでは、解決が困難な案件もあり、問題となる事例も発生してくると思われます。そのためにも、苦情や相談の案件に応じて関係機関である動物指導センター、動物愛護団体と共有・連携し、早期対応できる体制づくりを構築していきます。			